

令和2年度事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1. 啓発広報事業

(1) 消防設備等の適正な設置及び維持管理についての啓蒙普及

新聞広告 春・秋の全国火災予防運動、防災の日、地震特集等 新聞3社

危険物保安協会会報広告 東部2回 中部1回

鳥取県消防学校にて若手消防職員に講習 協力:(株)上田商事

(2) 火災予防に関する啓発

啓発広報用としてポケットティッシュ、ボールペン、マスク等を配布

啓発グッズを50人にプレゼント 協力:日本海新聞協力 応募数147

感染防止対策用品として非接触型検知器、不織布マスク等を各消防局へ寄贈

(3) ホームページ等による情報発信

随時更新 情報発信の方法としてFacebook 協会ページを作成、ホームページと連携

2. 講習事業

(1) 消防設備士講習

区 分	講習日	会 場	申請者数	修了者数
警 報 設 備	10月 8日	倉吉体育文化会館	127名	122名
消 火 設 備	10月14日		78名	77名
避難設備・消火器	10月15日		71名	70名
計			276名	269名

(2) 点検資格者講習

会場：倉吉市防災センター

本講習 第1種 7月 7日～ 9日 31名

本講習 第2種 7月14日～16日 29名

再講習 第1種 7月28日 43名 第2種 7月29日 31名

3. 出版物頒布事業

(1) 出版物の斡旋

安全センター発行の実務図書・試験準備テキスト、広島県発行の実務図書等を斡旋

(2) 防火・防災セイフティマーク等の斡旋

防火優良認定証6個、防火・防災基準点検済証1個、防火基準点検済証1個、文字プレート1個を斡旋

4. 点検報告制度の推進事業

(1) 消防用設備等の設置及び維持管理に関する調査研究並びに指導

ア 会員研修

イ 点検実務者研修

ウ 消防関係機関との協議会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為中止

3年1月21日 25名出席予定

※表示登録会員事業所へ消防用設備等の技術基準、有資格者へ点検実務ハンドブックを配布した

(2) 消防用設備等の保守契約に関する指導、斡旋

ア 関係通達等の情報発信、刊行物、資料等を配布した
腕章を作成し、配布した

イ 消防用設備等点検済表示制度の推進

点検済票の交付 31事業所[会員 14、会員外 1、島根 5、岡山 3、広島 6、岐阜 1、福岡 1]

	発行枚数	昨年度発行枚数	昨年比
消火器用	144,200	145,600	△1,400
設備用	72,400	75,600	△3,200
合計	216,600	221,200	△4,600

ウ 消防用設備点検器具等の貸出

連結送水管耐圧試験機の貸出 27回 (前年度19回)

(3) 中国地区消防設備協会連絡協議会事務局長会議(9月10日鳥取県)・事務担当者会議(11月12日鳥取県)及び中国・四国消防設備協会等連絡協議会(12月3日香川県)に出席する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の為中止

中国地区消防設備協会連絡協議会リモート会議(10月26日)で意見や情報を交換

(4) 要望活動

5. 表彰

(1) 理事長表彰

第1号表彰 岸本修一 鳥取防災株式会社

第4号表彰 有限会社山崎商会

(2) 褒章

黄綬褒章 上田嘉夫 株式会社上田商事

6. 会議等

(1) 総会 6月11日書面決議

(2) 理事会 5回 5月(書面)、6月18日、7月30日、11月12日、3年3月4日

(3) 監査会 4月14日(令和元年度事業及び決算について)

7. その他

附属明細書について

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。